

## 第68期 第2四半期 事業のご報告

平成29年 4月 1日から平成29年 9月30日まで



証券コード 5974



株主のみなさまには、平素から当社グループの事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第68期 第2四半期の事業の概況および業績についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が引き続き安定して推移し、個人消費も持ち直しの兆しがあるものの、原材料価格の高騰や自然災害・地政学リスクの高まり等、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

一方、当社グループを取り巻くガス事業分野のエネルギー関連においては、電力や都市ガスの小売り自由化やエネルギー供給源の多様化の環境下において、競争激化が続いております。

このような経済情勢のなか、当社グループは引き続き受注の拡大に努め、売上高は高圧機器事業および運送事業は減収となりましたものの、施設機器事業および鉄構機器事業は増収となり、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は54億49百万円（前年同期比 1億54百万円の減収）となりました。

利益につきましては、営業損失は52百万円（同23百万円の赤字縮小）となり、経常損失は29百万円（同30百万円の赤字縮小）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は65百万円（同20百万円の赤字縮小）となりました。

このような状況のなか、従前からの売上の拡大、収益性および生産性の向上に加え、人材の育成、新事業・新製品の開発に取り組み、盤石な経営体質づくりを目指してまいります。

株主のみなさまには、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

のむら まこと  
野村 實也

# 営業の概要

## セグメント別の営業状況

### 《高圧機器事業》



高圧ガス容器

主力製品であるLPガス容器の販売数量は前年同期と比べほぼ横ばいとなったものの、LPガスプラント工事の受注が減少したことにより、売上高は前年同期を下回りました。

セグメント利益は、コスト削減等に努めましたが売上高の減少に加え鋼材価格の値上りにより前年同期を下回りました。

主要営業品目 高圧ガス容器（LPガス及びその他の高圧ガス）  
LPガスバルク貯槽、LPガス貯槽、その他の高圧ガス貯槽、  
その他の高圧ガス製造・消費プラント及び関連設備の製造販売、  
コンポジット容器の販売

売上高	30億84百万円（前年同期比 3億12百万円減）
セグメント利益	72百万円（前年同期比 27百万円減）

### 《鉄構機器事業》



インナーカバー

高炉用インナーカバーの受注増加により、売上高は前年同期を上回りました。

セグメント利益は、コスト削減等により前年同期を上回りました。

主要営業品目 焼鈍炉用インナーカバー及びその他各種鉄構製品の製造販売

売上高	2億40百万円（前年同期比 3百万円増）
セグメント利益	37百万円（前年同期比 14百万円増）

### 《施設機器事業》



飼料タンク

飼料タンクの販売数量の増加により、売上高は前年同期を上回りました。

セグメント利益は売上高の増加により、前年同期を上回りました。

主要営業品目 飼料用タンク及びコンテナ、廃水処理装置、  
畜産機材、薬品タンク、脱臭装置及びその他各種FRP（強化プラスチック）製品の製造販売

売上高	8億00百万円（前年同期比 1億68百万円増）
セグメント利益	37百万円（前年同期比 34百万円増）

### 《運送事業》



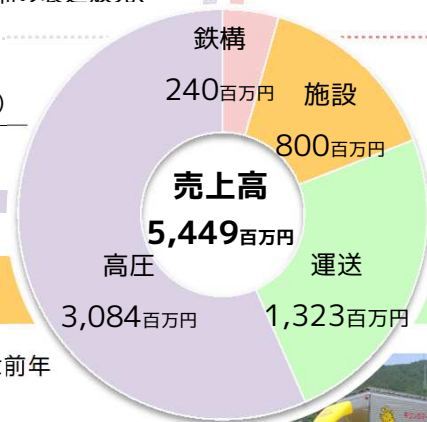
引越トラック

国内貨物輸送量が低水準で推移したことにより、売上高は前年同期を下回りました。

セグメント利益はコスト削減等に努めた結果、前年同期を上回りました。

主要営業品目 一般区域貨物運送業、引越業、倉庫業

売上高	13億23百万円（前年同期比 14百万円減）
セグメント利益	17百万円（前年同期比 18百万円増）



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科 目	前期末 平成29年3月31日	当第2四半期末 平成29年9月30日
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,584,347	5,787,980
固定資産	5,421,853	5,551,195
有形固定資産	3,744,260	3,775,025
無形固定資産	45,333	43,635
投資その他の資産	1,632,260	1,732,534
<b>資 産 合 計</b>	<b>11,006,201</b>	<b>11,339,176</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,116,782	4,534,353
固定負債	2,391,847	2,354,879
<b>負 債 合 計</b>	<b>6,508,629</b>	<b>6,889,233</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	3,613,404	3,514,506
資 本 金	1,710,000	1,710,000
資 本 剰 余 金	329,347	329,347
利 益 剰 余 金	1,655,253	1,556,388
自 己 株 式	△ 81,196	△ 81,229
その他の包括利益累計額	537,919	580,548
非支配株主持分	346,247	354,888
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>4,497,571</b>	<b>4,449,943</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>11,006,201</b>	<b>11,339,176</b>

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	前第2四半期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	当第2四半期 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
<b>売上高</b>	<b>5,604,435</b>	<b>5,449,608</b>
売上原価	4,551,812	4,329,229
<b>売上総利益</b>	<b>1,052,623</b>	<b>1,120,378</b>
販売費及び一般管理費	1,128,845	1,172,671
<b>営業損失（△）</b>	<b>△ 76,222</b>	<b>△ 52,292</b>
営業外収益	28,812	33,299
営業外費用	12,445	10,357
<b>経常損失（△）</b>	<b>△ 59,854</b>	<b>△ 29,351</b>
特別利益	2,639	2,574
特別損失	987	576
<b>税金等調整前四半期純損失（△）</b>	<b>△ 58,203</b>	<b>△ 27,353</b>
法人税等	27,539	26,722
<b>四半期純損失（△）</b>	<b>△ 85,742</b>	<b>△ 54,075</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△ 80	11,225
<b>親会社株主に帰属する四半期純損失（△）</b>	<b>△ 85,661</b>	<b>△ 65,301</b>

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	当第2四半期 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
営業活動によるキャッシュフロー	394	414
投資活動によるキャッシュフロー	△ 185	△ 144
財務活動によるキャッシュフロー	△ 393	34
現金及び現金同等物の増減額	△ 184	303
現金及び現金同等物の期首残高	406	380
現金及び現金同等物の第2四半期末残高	221	684

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結財務諸表

## 連結株主資本等変動計算書 (平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括 利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成29年4月1日期首残高	1,710,000	329,347	1,655,253	△ 81,196	3,613,404	537,919	346,247	4,497,571
連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当	—	—	△ 33,563	—	△ 33,563	—	—	△ 33,563
四半期純損失 (△)	—	—	△ 65,301	—	△ 65,301	—	—	△ 65,301
自己株式の取得	—	—	—	△ 32	△ 32	—	—	△ 32
株主資本以外の項目の連結会計 期間中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	42,628	8,640	51,269
連結会計期間中の変動額合計	—	—	△ 98,865	△ 33	△ 98,898	42,628	8,640	△ 47,628
平成29年9月30日残高	1,710,000	329,347	1,556,388	△ 81,229	3,514,506	580,548	354,888	4,449,943

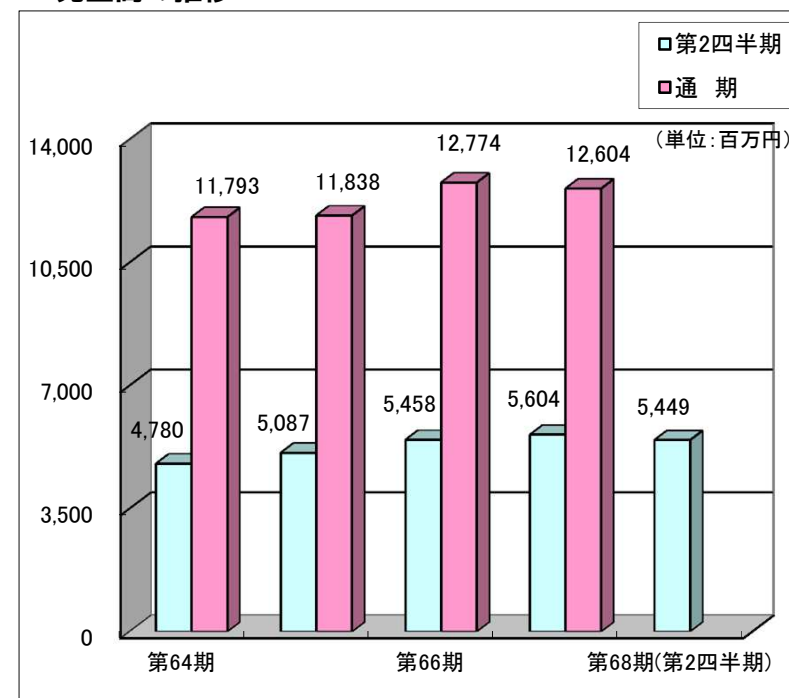
(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結営業成績および財産の状況の推移

《第2四半期》(累計期間)	平成25年度 (第64期)	平成26年度 (第65期)	平成27年度 (第66期)	平成28年度 (第67期)	平成29年度 (第68期)
売上高 (百万円)	4,780	5,087	5,458	5,604	5,449
経常損失 (△) (百万円)	△ 168	△ 97	△ 128	△ 59	△ 29
四半期純損失 (△) (百万円)	△ 194	△ 118	△ 47	△ 85	△ 65
1株当たりの四半期純損失 (△) (円)	△ 57.54	△ 35.03	△ 13.88	△ 25.29	△ 19.28
純資産 (百万円)	3,192	3,567	3,906	3,930	4,449

《通 期》	平成25年度 (第64期)	平成26年度 (第65期)	平成27年度 (第66期)	平成28年度 (第67期)
売上高 (百万円)	11,793	11,838	12,774	12,604
経常利益 (百万円)	91	163	187	322
当期純利益 (百万円)	61	114	183	296
1株当たりの当期純利益 (円)	18.07	33.75	54.15	87.46
純資産 (百万円)	3,481	4,023	3,975	4,497

## 売上高の推移



※平成25年10月1日付けで10株につき1株の割合で株式併合を行いました。平成25年度期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純損失および1株当たり当期純利益を算定しております。

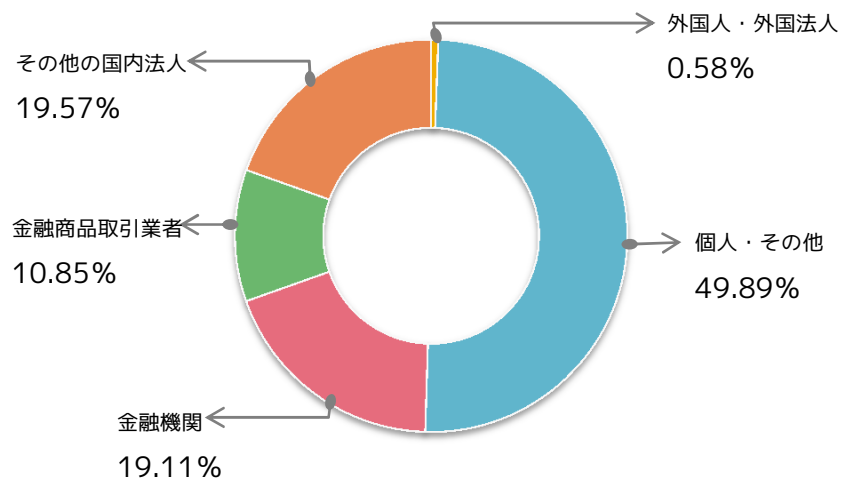
# 会社の概況

## 株式の状況（平成29年9月30日現在）

- (1) 株式の総数
- ① 発行可能株式総数 8,000,000 株
  - ② 発行済株式の総数 3,420,000 株
- (2) 株主数 3,566 名
- (3) 大株主（上位10名）

株主名	持株数	出資比率
日新製鋼株式会社	4,036 百株	11.80 %
株式会社広島銀行	1,100	3.21
内藤証券株式会社	1,000	2.92
株式会社宮入バルブ製作所	990	2.89
株式会社SBI証券	983	2.87
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 信託口	836	2.44
内藤健一	694	2.02
エイチ・エス証券株式会社	666	1.94
莫華民	631	1.84
福松博史	600	1.75

## (4) 所有者別分布状況



## 会社概要（平成29年9月30日現在）

設立	昭和25年10月4日	従業員数	290名
資本金	17億1,000万円	登記上の本店	広島市中区小町2-26

### 《事業所》

本社事務所	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1212
高圧機器工場	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1215
鉄構機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1617
施設機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1615
営業推進部	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
東京支社	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
他支店	仙台、名古屋、大阪、広島、福岡	
他営業所	札幌、富山、高松、鹿児島、帯広(出張所)	

### 《グループ会社》

連結子会社	中鋼運輸株式会社	高圧プラント検査株式会社
非連結子会社	有限会社エヌシーケー	第一興産有限会社
	三慶商事有限会社	豊栄プレス有限会社

## 役員（平成29年9月30日現在）

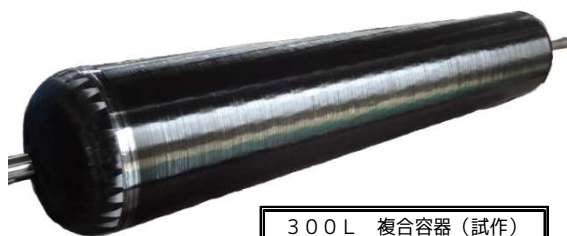
代表取締役社長	野村 實也
取締役常務執行役員	中村 博年
取締役常務執行役員	細川 光一
取締役執行役員	中野 敏
取締役	保岡 義昭 (非常勤)
社外取締役	河野 隆 (非常勤)
常勤監査役	中 藪 義行
社外監査役	永島 靖朗 (非常勤)
社外監査役	齊藤 明広 (非常勤)
常務執行役員	小田 和守

## トピックス

### 水素ステーション用 複合容器蓄圧器の研究開発について

平成25年5月から平成30年2月までの期間で、水素ステーション用複合容器蓄圧器の研究開発を国立開発研究法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）と共同で取り組み、大型複合容器蓄圧器（300L）の試作、評価により大臣特認取得を最終目標に研究を重ねております。

法規制に則り、基準を満たすため様々な角度から検証を続け、成形技術確立に努めております。（取り組み、成果につきましては弊社ホームページに掲載しております）



300L 複合容器（試作）

※仕様・目標および現状

仕様・目標	現状
設計圧力：10.5MPa	○
破裂圧力：24.0MPa以上	○
圧力サイクル試験回数 65,000回以上	近日中に 達成見込
重量：500kg以下	○
ガス透過率：5cc/(L・h)	○

### JAXA 宇宙探査イノベーションハブ向け超高压複合容器の開発について

宇宙航空研究開発機構（JAXA）が行う、宇宙探査イノベーションハブ事業のなかで、宇宙における探査用移動体へ搭載する超高压複合容器の開発を、JAXA、国立大学法人九州工業大学、国立研究開発法人 産業技術総合研究所 東北センターおよび弊社の4者共同で進めております。



月近傍ミッション(2022~2028年頃)

- 2020年代前半に月近傍の軌道に小型宇宙ステーションを建設
- 月面の無人ローバの遠隔操作による月の裏側の科学探査などを実施
- 滞在期間は、30日程度から300日程度まで順次増加予定
- 火星探査に向けて放射線防護機器の実験や火星有人飛行に向けた医学データ取得などを行う。



45L 超高压複合容器（試作）

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所（一部）
公告の方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/">http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/</a> （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、広島市において発行する中国新聞に公告いたします。）
単元株式数	100株
証券コード	5974

### （ご参考）

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等の各種手続きについて
  - ・株主様の口座がある口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
  - ・証券会社等に口座がないため、特別口座に記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。
 なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



中国工業株式会社 〒737-0192 広島県呉市広名田1-3-1

<http://www.ckk-chugoku.co.jp/>